

峰友 通信

2014年10月発行 第18号

発行責任者／本部役員一同
川西市萩原台西2丁目324 TEL 072(757)8826

<http://kawanishi-meiho.net/>



「フロンティア精神」

一日ごとに秋の深まりを感じる今日この頃。会員の皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

平素より、峰友会の諸活動にご理解とご支援を賜りありがとうございます。

今年の夏は、8月の台風や局地的な大雨により、広島県をはじめ国内のあちこちで災害が発生しました。被害に遭われた会員の皆様には心よりお見舞い申しあげます。川西市内でも床上、床下浸水などの災害が生じ、また、猪名川の花火大会も中止になってしまいました。

さて今年度、母校の学校評議員の就任依頼を受け、7月に第1回の評議員会に出席してきました。母校の現状、生徒たちの様子などの説明を受け、

峰友会 会長 丸野俊一（4回生）

意見を述べさせてもらうのですが、私は在校当時に先生方からよく言われていた「フロンティア（開拓者）精神」の話をしました。校訓でもある「自主、礼節、友愛、創造」がそうであるように、社会で通用する人間になるよう、自ら考え、行動し、人生を切り開いていく精神が大切だと教えられました。今では聞かれない言葉となりましたが、明峰生はどんな時も前向きな人たちであってほしいので、後輩たちに伝えていただきたいと学校にお願いしてきました。

来年度、母校は創立40周年を迎えます。峰友会も記念事業を支援していきますので、これからも諸活動に変わらぬご理解をよろしく願いいたします。

結びにあたりまして、会員の皆様の益々のご健康とご多幸を心よりお祈りしております。



同窓会の皆様へ

川西明峰高等学校同窓会の皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。また、平素より本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

本校は平成27年度に創立40周年を迎えます。40年を一つの節目として、本校のさらなる発展をめざして、より一層魅力あふれる特色ある学校づくりに努めているところです。具体的には、来年度より、特色類型を「グローバルキャリア類型」に改編し、より英語の運用能力を高め、将来に役立つ資格取得をめざす類型に発展させます。高校での学びが大学でも活かせるよう、高大連携の取組を進めています。また、制服検討委員会において、制服のリニューアルを検討しています。

校舎は、第2期の耐震化工事を行っており、来年度には、元通りの学校生活を送ることができる

校長 山本茂之

予定です。施設設備の充実も少しずつではありますが、進めていきたいと考えています。

今夏、昨年に引き続いて東日本大震災ボランティア支援活動として、宮城県仙台市を中心とした交流活動にも行って参りました。地域においては、各種行事のお手伝いや通学路の清掃活動、兵庫県と締結している「みんなの声かけ運動応援協定」の活動などを実施し、地域の役に立てるよう取り組んでいます。

今後も校内外において充実した教育活動を展開していきたいと考えておりますので、皆様方の変らぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本校の日々の様子について、下記のホームページで紹介しておりますのでご覧いただければ幸いです。

(<http://www.hyogo-c.ed.jp/~meiho-hs/>)



グラウンドに3階建てのプレハブ校舎二棟が出現して2年目。昨年の特別教室棟に続き、今年は普通教室棟と管理棟の耐震化工事です。特別教室棟は耐震化工事後に塗り替えられ、きれいな外観になりました。普通教室棟もきれいになれば良いのですがどうなることでしょうか。来年の1月から2月には全工事が完了し、本来の校舎に戻る予定です。

さて、6月の文化祭は今年もコーラス大会は全クラス参加、それ以外のステージ・模擬店・展示などは有志参加の形態で行われました。オーディションを経て本番ではステージに14、模擬店に5、展示に6のクラス・有志参加があり



ました。部活動も含めて多くの出し物でにぎわいました。PTAにより本校OBの絵本作家・イケダコウスケさんの展示も行われました。

7月29日（火）の第1回オープンハイスクールには471人の近隣の中学生が参加しました。本校生も26人の生徒が、司会をはじめ様々な持ち場でボランティアとして協力してくれました。第2回は11月3日（祝）に予定しています。

ボランティアと言えば、昨年に引き続き二度目の東北震災ボランティアに行ってきました。8月19日～22日の日程で生徒26人・教員5人が宮城県仙台市を訪れました。二箇

平成24年度(35回生) 進路状況

	卒業者数	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職	その他	進学準備
男	129	1	59	1	23	9	9	27
女	120	0	50	19	27	13	4	7
計	249	1	109	20	50	22	13	34

平成25年度(36回生) 進路状況

	卒業者数	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職	その他	進学準備
男	126	1	80	1	27	4	8	5
女	136	0	56	26	43	3	8	0
計	262	1	136	27	70	7	16	5

所の仮設住宅に行き、楽しく交流したり、除草作業や清掃作業をしました。地震や津波の跡を見学させてもらったり、被災者の体験談をじかに聞かせてもらいました。

近年は様々な機会に生徒の自主性を生かし、学業以外の面でも生徒の持てる力を伸ばしていく教育を実践しています。ホームページやブログでも紹介しています。ぜひご覧ください。

来年度は本校の40周年にあたります。また、高校入試改革のため来年度の新入生は通学可能区域が一挙に広がります。本校ではそれに対応し従来の「国際情報類型」を「グローバルキャリア類型」に変更し、カリキュラムの見直しを実施します。制服のマイナーチェンジも予定しています。従来の制服のイメージを尊重しながら、クールなデザインと機能的な生地を採用することでより着心地の良いものになることでしょう。

40年の良き伝統を受け継ぎつつ、時代の変化とともに新しい発展を求め、地域からいっそう愛される学校でありたいと思います。卒業生の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

部活動・同好会加入生徒数一覧

(平成26年5月1日現在)

運動部 (14)		文化部 (9)		同好会 (4)	
陸上競技	27	茶華道	6	書道	1
野球	24	演劇	9	パソコン	1
サッカー	49	吹奏楽	19	写真	11
ラグビー	11	美術	4	フットサル	14
テニス	44	放送	10	計	27人
ハンドボール	20	理科	2	※6月新設・水泳同好会	
バスケットボール	53	フォークソング	66		
バレーボール	25	文芸漫画研究	12		
バドミントン	47	家庭科	15		
柔道	3	計	143人		
剣道	5				
ワンダーフォーゲル	4				
ダンス	23				
卓球	6				
計	341人				



部活動の主な成績・活動

(平成26年2月～8月初)

陸上部	阪神地区高校総体
	男子800m 第1位、第6位、第7位
	女子100m 第6位
	女子7種競技 第3位
	兵庫県総合体育大会
	男子800m 一次予選敗退
バレーボール部	女子100m 準決勝敗退
	女子7種競技 途中棄権
	ユース陸上競技対校選手権大会阪神地区予選
	男子三段跳、女子100mハードルともに県大会へ
	兵庫県総合体育大会
	女子1回戦勝利 男子初戦敗退
バドミントン部	阪神地区高校総体
	男子団体5位 (ベスト8)
	男子ダブルスベスト16に2組
	兵庫県総合体育大会
	団体戦男女とも2回戦敗退

野球部	県高校野球選手権大会 2回戦敗退
柔道部	兵庫県総合体育大会 男子団体、男子90kg級 2名出場
卓球部	兵庫県総合体育大会 男子学校対抗 2回戦敗退
ハンドボール部	阪神地区春季リーグ戦男子3部4位→2位に 兵庫県総合体育大会 男子2回戦敗退
ワンダーフォーゲル部	夏山登山・南アルプス北岳
ダンス部	ストリートダンスフェスティバル2014出演 (神戸ハーバーランドスペースシアターにて)
フォークソング部	合同ライブ 2月、4月、6月
放送部	NHK高校放送コンテスト県大会 テレビドキュメント部門奨励賞
吹奏楽部	兵庫県吹奏楽コンクール東阪神地区大会 銀賞 第27回定期演奏会 (みつなかホール)
理科部	兵庫「咲いてク」プログラム科学交流合宿研修会参加

今年転出された先生方

河内 孝夫	教頭	県立西宮香風高等学校・校長へ
本池 隆	地歴公民	県立芦屋特別支援学校・教頭へ
尾上 美香	国語	県立伊丹北高等学校へ
小椋 正吉	地歴公民	県立宝塚東高等学校へ
山口 尚樹	地歴公民	県立伊丹北高等学校へ
太田 順一	数学	県立西宮南高等学校へ
鳥井久美子	理科	県立尼崎西高等学校へ
高良 健二	保健体育	県立西宮南高等学校へ

太田 一郎	英語	県立西宮高等学校へ
河野 玲子	英語	県立尼崎小田高等学校へ
田口 信吉	国語	西宮市立上ヶ原中学校へ
山中智亜未	養護	大津市立長等小学校へ
飯尾 彦人	事務	県立尼崎北高等学校へ
畠山 道子	事務	ご退職
明星 良子	校務員	県立神崎工業高等学校へ

平成25年度 峰友会会計決算報告書

1 収入の部 (単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(B-A)=C	備考
繰越金	885,853	885,853	0	
会費	1,400,000	1,310,000	△90,000	@5,000円×262名
繰入金	0	0	0	
雑収入	147	812	665	預金利息等
計	2,286,000	2,196,665	△89,335	

2 支出の部 (単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(A-B)=C	備考
会報発行費	1,100,000	996,191	103,809	
30周年記念事業費	0	0	0	
総会費	150,000	47,036	102,964	
会議費	100,000	62,060	37,940	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	179,000	121,000	母校助成金
委託費	200,000	65,000	135,000	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	150,000	136,240	13,760	卒業記念品等
旅費	20,000	0	20,000	
事務費	30,000	0	30,000	
印刷費	30,000	24,000	6,000	入会のしおり
役務費	50,000	1,785	48,215	振込手数料、郵送料
予備費	156,000	0	156,000	
計	2,286,000	1,511,312	774,688	

収入合計 2,196,665円
 支出合計 1,511,312円
 差し引き 685,353円

差し引き残額 685,353円は、平成26年度に繰り越いたします。

平成26年3月31日
 峰友会 会計 森田 康裕


会計監査報告

兵庫県立川西明峰高校同窓会峰友会会則により実施いたしました、平成25年度峰友会会計監査の結果は次のとおりです。

記

1. 監査実施日 平成26年8月15日(金)
 2. 監査の対象 平成25年度峰友会会計
- 収入済額 2,196,665円
 支出済額 1,511,312円
 差引残額 685,353円

上記会計担当から提出された諸帳簿、預金通帳等を照合の結果、経理は適正に処理されていたことを認めます。

平成26年8月15日
 峰友会 会計監査 小森田理佳 

平成26年度 峰友会会計予算(案)

1 収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	26年度(A)	25年度(B)		
繰越金	685,353	885,853	△200,500	
会費	1,300,000	1,400,000	△100,000	@5,000円×260名
繰入金	1,000,000	0	1,000,000	特別会計より資金繰入金
雑収入	647	147	500	預金利息等
計	2,986,000	2,286,000	700,000	

2 支出の部 (単位：円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	26年度(A)	25年度(B)		
会報発行費	1,100,000	1,100,000	0	
総会費	0	150,000	△150,000	
会議費	100,000	100,000	0	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	300,000	0	同窓会開催助成費、 母校助成金(200,000円)
委託費	200,000	200,000	0	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	150,000	150,000	0	卒業記念品等
旅費	20,000	20,000	0	旅費
事務費	30,000	30,000	0	事務用品等
印刷費	30,000	30,000	0	入会のしおり、コピー代等
役務費	50,000	50,000	0	振込手数料、郵送料等
予備費	1,006,000	156,000	850,000	
計	2,986,000	2,286,000	700,000	

記念事業積立費(特別会計)について

- | | | | |
|----|------------|------------|--------------------|
| No | 預金額 | 満期年月日 | 金融機関名・種類 |
| ① | 8,791,468円 | 平成26年9月21日 | 近畿大阪銀行川西萩原出張所・定期預金 |
| ② | 3,169,718円 | 平成26年8月19日 | 川西花屋敷郵便局・定期預金 |
| ③ | 6,617,455円 | 平成26年7月12日 | 池田泉州銀行川西支店・定期預金 |

18,578,641円